

無線トラックボール付キーボード
TK-TB01DMBK
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム 無線トラックボール付キーボード“TK-TB01DMBK”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルでは“TK-TB01DMBK”の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。このマニュアルでは、一部の表記を除いて“TK-TB01DMBK”を「本製品」と表記しています。

■ 絵表示の意味

- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
- 「してはいけない」ことを示します。
- 「しなければならないこと」を示します。
- 「注意していただきたいこと」を記載しています。
- 「お願いたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- 警告** 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、やけどに注意した上で、発熱がおさまっていることを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶついたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。
- レシーバーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
- レシーバーユニットは、お子様が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

- 注意** 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたる場所、暖房器具の周辺など高温になる場所
 - 多湿な場所、結露をおこす場所
 - 平坦でない場所、振動が発生する場所
 - マグネットの近くなどの磁場が発生する場所
 - ほこりの多い場所

- 注意** 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヶ月以上キーボードを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
- 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について

- 注意** 本製品には単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を採用し、干渉距離は10mです。2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n規格の無線LAN機器などでも使用されています。● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。● 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。● ※「他の無線局」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

- 警告** ● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にキーボード本体の電池を取り出し、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。● ※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

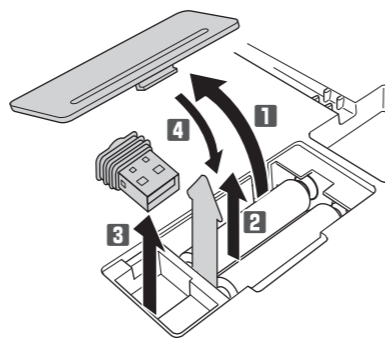
パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不用品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体.....1個
- レシーバーユニット.....1個
- 動作確認用単3形アルカリ乾電池.....2本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです).....1部

キーボードの使用方法

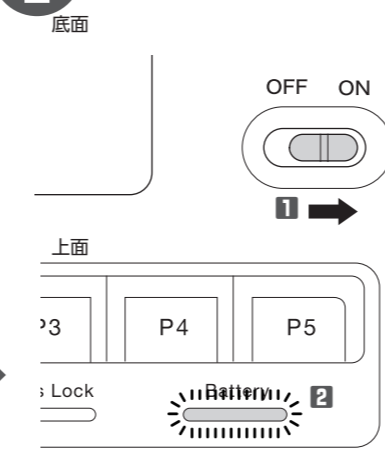
Step 1 使用前の準備



- 1 電池カバーを取り外します。
- 2 電池保護シートを引っ張り出します。
- 3 レシーバーユニットを取り出します。
- 4 電池カバーを元通りに取り付けます。

- 電池を交換するときは
 - 電池カバーを取り外し、電池収納部の記載に合わせて電池を入れてください。
 - 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
 - 電池のプラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れてください。

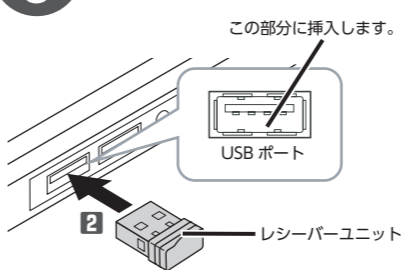
Step 2 電源をONにする



- 1 底面の電源スイッチをON側にします。
- 2 Batteryランプが赤色で4回点滅します。 ※電池残量が少なくなると、一定時間赤色に点滅します。

- 省電力モードについて 本製品は約1分キー入力を行わないと、自動的に省電力モードに切り替わります。いずれかのキーを入力するかボールを動かすと、通常モードに復帰します。 ※省電力モードから復帰後2～3秒間は操作が不安定になる場合があります。

Step 3 パソコンに接続する



- 1 パソコンを起動します。 パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 レシーバーユニットをパソコンのUSBポートに挿入します。 USBポートはどのポートでも使用できます。

- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクターが破損したり、けがを恐れます。
- USBコネクターの端子部には触れないでください。

- 3 ドライバーが自動的にインストールされます。

専用ドライバーをインストールすると、すべてのキーやボタンへの機能割り当てなどが可能になります。 ◎次の「STEP4 ドライバーをインストールする」をご覧ください。ドライバーの詳しい設定方法については弊社Webサイトに掲載されている「ドライバー設定ガイド」をお読みください。

Step 4 ドライバーをインストールする

弊社WebサイトからTK-TB01DM設定ソフトウェア(以降“ドライバー”と表記します)をダウンロードしてインストールすると、すべてのキーへの機能割り当てなどの設定ができます。

ドライバーを入手する

ドライバーを入手するには、下記の弊社製品ページにアクセスし、ドライバーをダウンロードしてください。

<https://www.elecom.co.jp/r/99>

ドライバーをインストールする

- インストールする前に・・・
 - 本製品を取り付けておいてください。
 - 当社・他社のキーボードユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
 - 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
 - すべてのWindows®プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

以下の画面はWindows®10の画面です。画面はOSによって異なりますが、手順は同じです。

- 1 ダウンロードしたELECOM_Trackball_Keyboard_Driver_vx.x(zip)を解凍し、ELECOM_Trackball_Keyboard_Driver_vx.x(exe)をダブルクリックします。 ※ドライバーのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。
- 2 インストーラーが起動します。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、「はい」をクリックします。

- 3 「次へ」をクリックします。

- 4 「次へ」をクリックします。

- 5 「次へ」をクリックします。

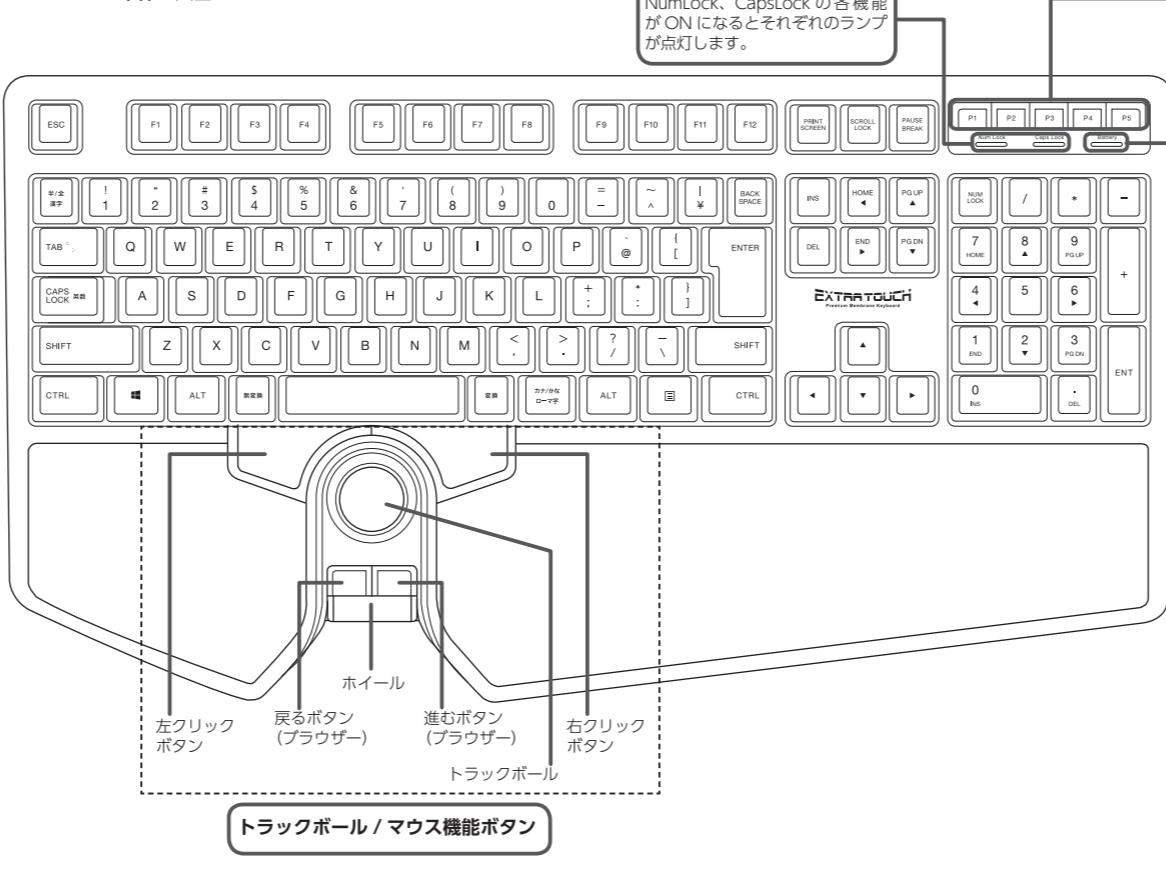
- 6 「インストール」をクリックします。 インストールを開始します。

- 7 「完了」をクリックします。 設定画面が起動し、本製品の認識を開始します。

- 8 ドライバーの設定画面が表示されると、ドライバーのインストールは完了です。 キーボードが使用できるようになります。

各部の名称とはたらき

■ キーボード本体・天面



- 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にキーボード本体の電池を取り出し、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。● ※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

- 内部のボール受けを掃除する際に、ここからボールを取り外します。 ◎「トラブルシューティング」- 「トラックボールの掃除のしかた」(裏面)

キーボードの使用方法(つづき)

Step 5 ドライバーで設定する

1 通知領域の アイコンをクリックして「設定画面を開く」をクリックします。

通知領域に が表示されている場合は、 をクリックして アイコンを右クリックし、「設定画面を開く」をクリックします。

2 ドライバーの設定画面が表示されます。

本製品を接続せずにドライバーを起動すると、右の画面が表示されます。必ず本製品を接続して操作してください。

ドライバーでの設定方法については、「その他」-「マニュアル」をクリックして表示される「ドライバー設定ガイド」をご覧ください。



トラブルシューティング

困ったときは...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。



<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/016.html>

「故障かな?」と思ったら

キーボードが正常に動作しない時は、まずはこちらをお試しください。

- 1 パソコンを再起動してください。
 - パソコンの状況によってキーボードが不安定になる場合があります。パソコンを一度再起動してください。
- 2 電池が正しくセットされているか、電池が消耗していないか確認してください。
 - 電池のプラスとマイナスが正しいか確認してください。
 - 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。早めに新しい電池に交換してください。本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。
 - ※ キーボードの電池残量が少なくなると、Battery ランプが赤色で50秒間点滅します。
- 3 レシーバーユニットの接続を確認してください。
 - レシーバーユニットをご使用になるパソコンのUSBポートに正しく接続しているか確認してください。
 - USBのポートの接触が悪い場合があります。一度レシーバーユニットをUSBポートから抜き、接続しなおしてください。
 - パソコンの特定のUSBポートと相性が悪い場合があります。一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別のUSBポートに挿し替えてからパソコンを起動してください。
 - 本製品をUSBハブに接続している場合、USBハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体のUSBポートに接続してください。

■キーボードやトラックボールが止まってしまうときがある、フリーズする

Windows®ではパソコンによっては電力の消費を抑えるため、USB接続する製品の電源が自動で切れるように設定されています。以下の方法で設定を変更できます。各OSの設定につきましては、弊社サポートポータルよりご確認ください。

<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/016.html>

リンク先の「キーボードトラブルのFAQ」⇒「再起動したり、しばらく放置すると接続が切れる場合」

Windows®10の場合

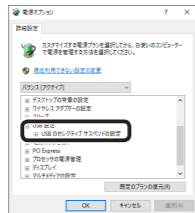
- 1 画面左下のスタートボタンを右クリックし、[電源オプション]をクリックします。
- 2 「電源プラン」で選択している項目右側の「プラン設定の変更」をクリックします。



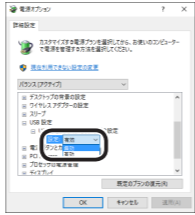
3 「プラン設定の編集」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。



4 「電源オプション」画面で、一覧から「USB設定」の「+」マークをクリックし、「USBのセレクトティブ サスペンドの設定」の「+」マークをクリックします。



5 「設定」の隣のドロップボックスで、「無効」を選択します。ノートパソコンをご使用の場合は「設定」の代わりに「パネリ駆動」と「電源に接続」の2つの項目があります。その場合は、「電源に接続」の設定を「無効」にしてください。



- 6 OK をクリックして設定を反映させます。
- 7 右上の[X] (閉じる) をクリックして、「プラン設定の編集」を閉じます。

■電波が届いていない、他の機器と電波干渉している

→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、本製品の動作が安定するところまでレシーバーユニットをキーボード本体に近づけてください。

→ レシーバーユニットとキーボード本体の距離が離れすぎているか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レシーバーユニットとキーボード本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボード本体をレシーバーユニットに近づけてください。

→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

■トラックボールを動かしても画面上のポインターが動かない、動作が不安定

→ トラックボールと本体の接触面にホコリなどのゴミがたまっている場合があります。「トラックボールの掃除のしかた」を参照して、ホコリなどを取り除いてください。

→ 本製品の前にお使いになっていたマウスやトラックボールがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバーなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までのお使いのマウスやトラックボールの説明書をお読みください。

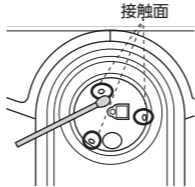
→ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

トラックボールの掃除のしかた

1 つまようじなどで裏側からボールを押し出します。



2 綿棒などで赤いボールの接触面3カ所にたまっているホコリを取り除きます。



光学式センサー付近を掃除する際は、センサーを傷つけないようにしてください。

キーボードの一部が正しく入力されない

→ キーボードが101英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。これはお使いのキーボードをWindows®自体が英語キーボードと間違えて認識するために起こる問題です。そのため、キートップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。

●誤認識された場合の入力例



101英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USBキーボード101→106変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順をご利用ください。

1 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

ダウンロード先
<http://www.elecom.co.jp/support/download>
トップページの「サポート情報」から入ることができます。

- 「ダウンロード」ページにある一覧から「フルキーボード」を選択し、「TK-TB01DM」をお選びください。
- ご使用のOSに対応した「USBキーボード101→106変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。
- ※ ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。

3 インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

ポインターの速度やスクロール行数を設定するには

■ポインターの速度を変更する

ポインターの移動速度が遅すぎるか速すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

1 「マウス」のプロパティを表示します。

- Windows®10の場合
スタートメニューから (設定) をクリックし、[デバイス] → [マウス] の順に選択し、[関連設定] の [その他のマウスオプション] をクリックします。
- Windows®8.1の場合
画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。
- Windows®7の場合
[スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。

2 「ポインター オプション」タブを選択します。



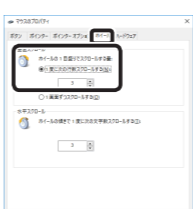
3 「ポインターの速度を選択する」のスライダーでポインターの移動速度を調整します。

■ホイール1目盛りでのスクロール行数を変更する

1 「マウス」のプロパティを表示します。

- Windows®10の場合
スタートメニューから (設定) をクリックし、[デバイス] → [マウス] の順に選択し、[関連設定] の [その他のマウスオプション] をクリックします。
- Windows®8.1の場合
画面左下のスタートボタンを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。
- Windows®7の場合
[スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] の順に選択し、[デバイスとプリンター] 内の [マウス] をクリックします。

2 「ホイール」タブを選択します。



3 「ホイールの1目盛りでスクロールする量」の「1度に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

基本仕様

製品名	無線トラックボール付キーボード
製品型番	TK-TB01DMBK
対応機種	USBインターフェイスを装備したWindows OS
対応OS	Windows 10、Windows 8.1、Windows 7 ※各OSの最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。
対応インターフェイス	USB
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK
電波到達距離	非磁性体(木の机など): 約10m 磁性体(鉄の机など): 約3m ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
外形寸法	■キーボード本体 W450.0 × D240.5 × H37.5 mm ■レシーバーユニット W13.1 × D18.2 × H5.0 mm
質量	1167 g
動作温度/湿度	5 ~ 40℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度/湿度	-10 ~ 60℃ / ~ 90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、単3形ニッケル水素2次電池のいずれか2本
動作時間目安	アルカリ乾電池使用時の目安 約2.0年 ※弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

キーボード部	
キータイプ	プレミアムメンブレン
キー配列	108キー(日本語配列)+プロファイル切替5キー
キーピッチ	19.0 mm
キーストローク	4.0 mm

トラックボール部	
カウント数	1500カウント
読み取り方式	光学センサー方式
ボタン数	4個
ホイール数	1個

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL: 0570-084-465
FAX: 0570-050-012

[受付時間]
10:00 ~ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法はえれさぼで検索!

えれさぼ 検索



本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証について

保証期間	6ヵ月
------	-----

ご購入が証明できる書類(レシート・納品書等)と本マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
 - (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (3) 中古品として本製品をご購入した場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、購入証明書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。

■免責事項

7. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
8. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲

9. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

無線トラックボール付キーボード
TK-TB01DMBK
ユーザーズマニュアル
2020年12月21日 第2版
エレコム株式会社

・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
・本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
・本製品のうち、戦時物資または役務に該当するもの輸出にあたっては、外務法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
・Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
・の商標です。
・その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。